

第200期 営業の中間ご報告

ミニディスクロージャー誌
2019年4月1日から2019年9月30日まで



発行 2019年11月
株式会社 福井銀行
経営企画グループブランド戦略チーム
〒910-8660 福井市順化1丁目1番1号
TEL.0776-24-2030(代表)
インターネットホームページアドレス
URL <https://www.fukuibank.co.jp>



目指すのは 「地域産業の育成・発展と 地域に暮らす人々の豊かな生活の実現」

創立当時から大切にしている 地域への変わらぬ想いを込めて
2015年に3つの理念を制定しました。

Mission

存在意義

地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現

Commitment

経営のコミットメント

トライアングル・バランスの実現

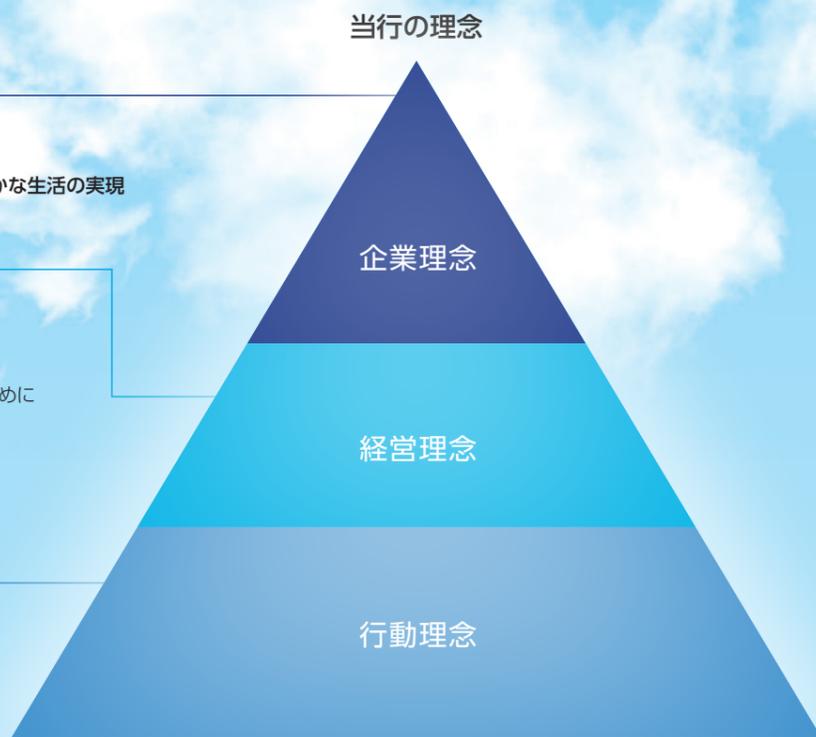
福井銀行グループは豊かな地域社会の実現のために
「職員の満足(働きがい)」「お客さま(地域)のご満足」
「株主の方々(投資家のみなさま)のご満足」
をバランスよく高める経営を実現します

Action

役職員の日々の行動

誠実 × 情熱 × 行動

「誠実」…相手を大切に思い、
「情熱」…強い信念を持ち、最後まで諦めず、
「行動」…実際の働きで示す



当行の概要(単体) (2019年9月30日現在)

名称	株式会社 福井銀行 (The Fukui Bank, Ltd.)	
所在地	〒910-8660 福井県福井市順化1丁目1番1号	
電話番号	0776-24-2030(代表)	
ホームページ	https://www.fukuibank.co.jp	
設立年月日	1899年12月19日	
資本金	179億65百万円	
従業員数	1,427名(出向者含む)	
店舗	有人店舗数/80か店 店舗内店舗数/15か所 その他/3か店 合計/98か所 ※店舗内店舗:他の当行店舗内に併設移転した店舗 ※その他:振込専用支店、ジュラチック王国支店(インターネット支店)、小浜支店名田庄営業室(毎週水曜日(休祝日除く)のみ営業) 店舗外自動機設備/127か所 (ATM運営会社・セブン銀行・ローソン銀行との共同設置を除く)	
主要勘定	預金等残高	2兆4,503億円
	貸出金残高	1兆6,894億円
	有価証券残高	6,463億円
株式の状況	発行済株式総数	24,144千株
	株主数	8,216名

INDEX

- 1 企業理念
- 2 SDGsへの取組み
- 3 創立120周年記念・役員メッセージ
- 5 中期経営計画
「企業理念」の実現に向けて(第1章)～より早く、より深く、より広く～
- 7 財務ハイライト
- 9 お客さまへの情報発信
- 10 株式についてのご案内

SDGsへの取組み

福井銀行グループSDGs宣言

国連の提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」の考え方を経営戦略の軸に組み込み、銀行業を通して持続可能な社会の実現につなげていくため、「福井銀行グループSDGs宣言」を制定いたしました。

SDGsの17目標全てに取り組むとともに、「働きがいや経済成長、産業の発展、まちづくり、平和」などの「企業理念」や「中期経営計画」と特に親和性の高い4つの目標を重点推進項目とし、今後これらSDGsに関する取組みについてホームページ等で公表してまいります。

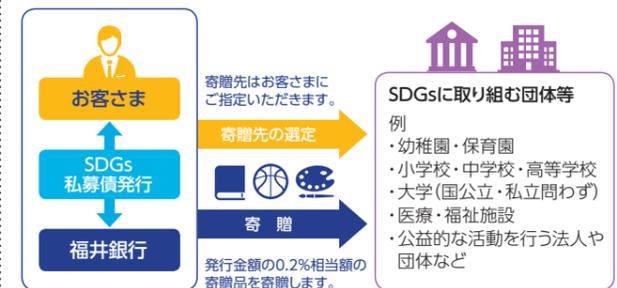


JICA債への投資

当行は2019年6月にJICA(独立行政法人国際協力機構)が発行する「JICA債」への投資を行いました。JICA債に投資された資金は、発展途上国の経済・社会の発展、日本及び国際経済社会の健全な発展のために使用されます。JICA債への投資を通じて持続可能な国際社会づくりに貢献いたします。

ふくぎんSDGs私募債の取扱開始

当行はSDGsへの取組みに賛同いただける企業さまを対象に、ふくぎんSDGs私募債の取扱を開始しました。SDGs私募債を発行する企業さまから受取る手数料の一部を活用し、企業さまが希望されるSDGsの達成に重要な役割を担う組織や団体に対して書籍や物品等を寄贈するものであり、企業さまの資金調達とSDGsに対する活動を同時に支援することにより、SDGsの達成と地域社会の発展に貢献いたします。



お客さま向けSDGsセミナー等の実施

当行の法人のお客さま向けに、SDGsをご理解いただき持続可能な事業活動につなげることを目的としたセミナーを開催いたしました。本セミナーでは、SDGsの概要から実際に中小企業で取り組まれている事例なども交え、よりSDGsを身近に感じてもらえる内容となるよう努めました。参加者からは、「大変興味深い内容であった」「当社でも取組みを開始する上で大変参考になった」などのお声をいただきました。

また、SDGsの地域への浸透を目的とした取組みとして、福井県立大学の学生さま向けにカリキュラムの1コマとしてSDGsに関する講義を行いました。



120年間、地域とともに歩んできた福井銀行。これからも、お客さまの成長のためにベストを尽くし、地域の持続可能な発展のために時代の変化に合わせて自らも成長していきます。取り組むべき課題は多岐にわたりますが、役職員一丸となって地域のために貢献してまいります。今後もご愛顧よろしくお願ひ申し上げます。

取締役兼代表執行役頭取

林 正博



「着眼大局・着手小局と着足伝統・着心故郷」・・・歴史や伝統を認識した上で、これまでの御恩に感謝しつつ、今後の将来の方向性については大局的に熟考・見通してまいります。そして、今後も常に地域にとって、なくてはならない銀行となるよう努力と行動を続けてまいります。

取締役兼常務執行役

佐野 慎治



地域のみなさまのお陰で、120年という長きにわたり我々福井銀行は歩んでくることができました。心より感謝申し上げます。変化の激しい、厳しい環境ではありますが、常に地域のみなさまの幸せを一番に考え、精進してまいります。これまでと変わらぬご愛顧よろしくお願ひ申し上げます。

取締役

前田 英之



地方金融機関にとってかつてなく厳しい時代です。本当に必要とされる銀行であり続けることを求めて、いつでも新しいことを考え、いつでも新しいことにチャレンジし、責任を恐れませんが、アニマルスピリッツを大切にしていきたいと思ひます。

取締役(社外)

内上 和博



120th ANNIVERSARY FUKUI BANK

当行は、2019年12月に創立120周年を迎えます。これもひとえにみなさまのご支援の賜物と、心より御礼申し上げます。120周年を迎えるにあたり、当行役員より、株主さま、お客さまへ感謝および決意のメッセージをお届けします。

時代は今、中央集権体制から地方分権、地域の時代へと変化し、こうした中で地域は、企業・家計部門ともに足元の資源発掘や磨き上げにより、新たな価値創造が求められています。その達成に向け、福井銀行は総力戦で努力してまいりますので、今後もご愛顧よろしくお願ひ申し上げます。

取締役(社外)

南保 勝



地域のみなさまのご支援と、諸先輩方のご努力により、無事120周年を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。50年後も必要とされる銀行となれるよう、「お客さま」と「株主の方々」のご満足、そして「職員」の満足をバランスよく高める経営を実現してまいります。

取締役兼常務執行役

長谷川 英一



創立120周年を迎えることができますのは、株主のみなさま、お客さまのご支援の賜物であると感謝申し上げます。そして、幾多の諸先輩方がお築きいただいた「福銀魂」。今、終わりのない道、遥かなる未来へ向けて、より大きく、より細やかに、そしてさらに大胆にしっかりと役職員一同で紡いでまいります。

取締役兼常務執行役

湯浅 徹



現在、日本には創業100年を超える企業がたくさん存在します。その企業の共通点の多くは、時代にあった革新や進化をしていること、しかし本業をしっかりと守っていることなどがあります。激動の時代だからこそ「三方よし」の精神で地域経済の担い手として存在しなければならないと考えています。

取締役(社外)

三屋 裕子



120年にわたり深いご愛顧をいただき心より感謝申し上げます。混迷の時代の中で節目を迎えるにあたり、「私たちは何者なのか、私たちが出来ることは何か」をあらためて自問し、「福井のための銀行」として将来もみなさまに信頼される力強い企業となれるよう努力してまいります。

執行役

吉田 正武

私の入行からの33年間においてさえ、銀行のビジネスモデルの大きな変化を感じます。創立以来120年の長きにわたり、多くの激動の時代に当行を支え続けてくださったみなさまに感謝し、培われてきた組織力・人材力を更に磨き上げ、地域に貢献し続けられるよう精進してまいります。

取締役兼執行役

佐竹 範之



120年を共に歩み、ご支援いただいた全ての株主さま、お客さまに、心より感謝申し上げます。創業の精神(=企業理念)を具現化し、志と情熱と行動を備えた職員を育て、更なる成長を遂げることが現経営陣の使命と考えております。その実現に向けて全力で取り組んでまいります。

執行役

渡辺 統



中期経営計画

「企業理念」の実現に向けて(第1章)～より早く、より深く、より広く～

企業理念を実現するために、『中期経営計画』では職員一人ひとりへのさらなる浸透をはかっております。「より早く、より深く、より広く」を合い言葉に、地域とお客さまの成長を目指し、これまで以上に取り組んでまいります。また『中期経営計画』の位置付けを「地域とともに、お客さまとともに、時代の変化に合わせて成長する期間」とし、社会的潮流を捉え、下記4つのテーマのもと、当行自身も変革しながら企業理念の実現のために行動してまいります。

中期経営計画の概要

タイトル	「企業理念」の実現に向けて(第1章)		
期間	2018年4月～2021年3月		
位置付け	地域とともに、お客さまとともに、時代の変化に合わせて成長する期間		
2つのコンセプト	より早く、より深く、より広く	変わる、変わる、変えられる	
4つのテーマ	お客さまをふやす 働く場所、働く人をふやす	コンサルティング 機能の強化	選択と集中 人づくり革命

4つのお約束

- お客さまのご相談に迅速に対応します(より早く)
- お客さまのお悩みに誠実に寄り添います(より深く)
- 地域に対して積極的に支援し続けます(より広く)
- 上記の3つに対して、「誠実」に「情熱」を持って「行動」できる人財を育てます

4つのテーマの取組経過・成果

1 お客さまをふやす 働く場所、働く人をふやす

お客さまをふやすために、お客さまの「真のニーズ」を把握し「最適な解決策」の提供をすべく、営業店の営業人員の増強によるお客さまとの接点の拡大と、コンサルティング人員の増強により、コンサルティングサービスの充実を行いました。これにより、中小企業向け貸出残高、事業性融資先数、預り資産保有先数、消費者ローン先数が増加いたしました。

中小企業向け貸出残高・事業性融資先数



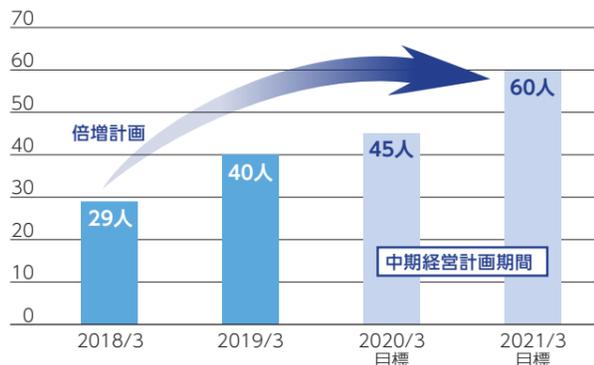
預り資産保有先数・消費者ローン先数



2 コンсалティング機能の強化

より早く、より広い視点でお客さまをサポートするため、2018年4月、本部に「コンサルティンググループ」を設置いたしました。支援態勢の強化を図るべく「本部コンサルティング人員」の増強と質の高い「コンサルティングサービス」を充実させることで、各種課題解決を実現しております。(2019年9月末時点の本部コンサルティング人員は48人となっております。)

本部コンサルティング人員数



コンサルティングサービス

経営改善支援	経営改善計画の策定支援、資金繰り改善など経営環境に応じた融資対応を実施しました。
事業承継・M&A支援	有償コンサルティング業務の取扱いを開始し、コンサルティング契約・アドバイザー契約を受託いたしました。
医療介護	経営課題に対して、営業店と本部専担者が連携し、外部専門家を活用して解決に向けて対応しております。
法人保険	保障を活用した経営課題解決を実現しております。
相続・資産運用	信託・保険・仕組債を活用した課題解決を実現しております。

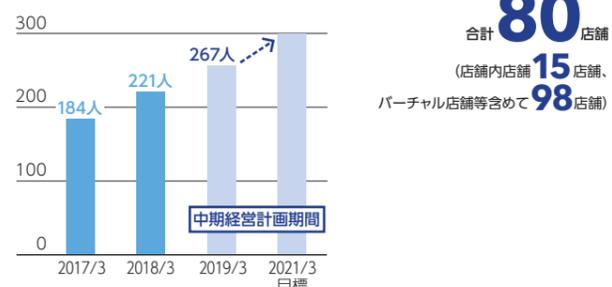
3 選択と集中

成果を出し続けるための最適な経営資源配分として、店舗内店舗方式により有人店舗網の集中を行うことで、「営業力」「コンサルティング能力」を強化すべく、営業店の「法人営業人員数」の増強を行っております。(2019年9月末時点の営業店の法人営業人員数は270人となっております。)

また、生産性向上による営業活動強化策としては、個人ローン申込受付のタブレット化や、シンプルでわかりやすい住宅ローン新商品の取扱いを行い、業務のスピードアップとペーパーレスを実現いたしました。



営業店の法人営業人員数



TOPICS

■ 福邦銀行との包括連携検討開始

人口減少や超低金利の長期化など、金融機関を取り巻く経営環境は引き続き厳しいものとなることから、地元の福井県は中部縦貫自動車道の新全線開通や北陸新幹線の敦賀延伸といった地域の発展につながる交通インフラ整備にかかる大きなイベントを目前に控えております。こうした機会を捉え、当行と福邦銀行が相互の強みを発揮し、お客さまの成長ならびに地域の持続的発展に最大限の貢献を果たすことで、企業理念である「地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活」の実現につなげていくことを目的に包括連携に向けた検討を開始しました。

4 人づくり革命

「ヒト」が当行の一番の財産であり、人の成長が地域の成長、銀行の成長に繋がる」という観点から人財育成に取り組んでいます。人づくり革命として「5つの柱」を掲げ、「地域の発展に貢献することを働きがいとし、「誠実」に「情熱」を持って「行動」できる人財、お客さまの多様化するニーズに対応できる人財」を本気で育成しています。

企業理念の実現に向けて能動的に行動する人財を増やすことを目的に、職員一人ひとりが人間力向上に取り組む組織づくりの一つとして「人づくり塾(伝承・林塾)」活動を展開しています。中堅・若手行員が主体的に、業務終了後に月1回ほど地区別に集まり、様々なテーマで話し合っています。自ら考え行動する風土の醸成に繋がっています。

5つの柱



■ オフィスカジュアルの導入

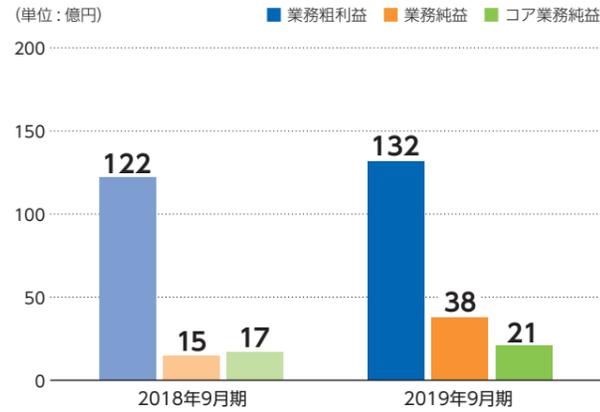
働きがいのある銀行づくりの一環として、本部職員の「オフィスカジュアル」を導入しました。北陸の金融機関としては初めての試みとなりますが、柔軟に働ける職場環境を整備し、職員の発想力を養うことで柔軟な企画力・行動力を生み出し、新しい働き方を取り入れていくことで生産性を向上させ、より一層地域経済の成長に貢献していきます。



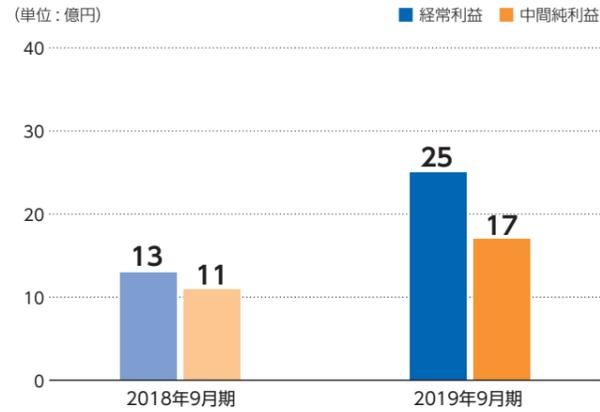
2019年9月期の決算についてお知らせします。

■ 主要損益の状況

業務粗利益・業務純益・コア業務純益〈単体〉

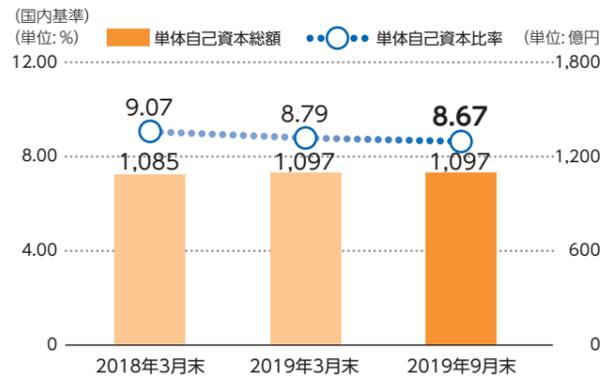


経常利益・中間純利益〈単体〉



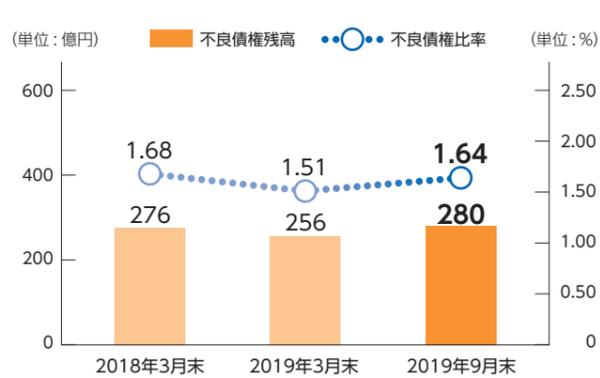
資金利益、役員取引等利益の増加のほか、国債等債券売却損が大きく減少したことなどから、業務粗利益、業務純益及びコア業務純益は前年同期比増益となりました。不良債権処理額は増加したものの、上記の要因により、経常利益、中間純利益ともに前年同期比増益となりました。

■ 自己資本比率〈単体〉



2019年9月末の単体自己資本比率は貸出金の増加を主因としたリスクアセットの増加により8.67%と前期比低下しておりますが、健全性を十分に確保しています。

■ 不良債権



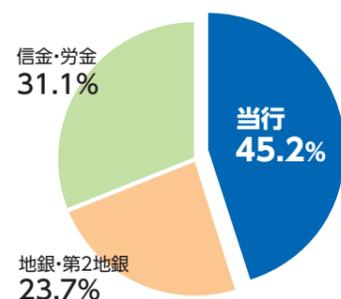
2019年9月末の不良債権残高は、前年度末比24億円増加し、280億円となりました。また、総与信に占める割合は、前年度末比0.13ポイント上昇し1.64%となりました。

■ 預金・貸出金シェア

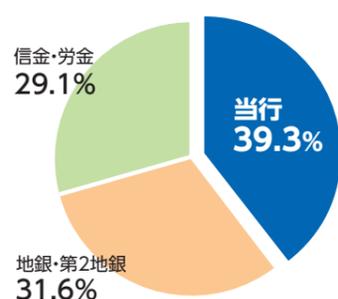
(2019年9月末現在)

お客さまからの高い信頼に支えられて、福井県内において、福井銀行は、預金・貸出金ともにトップシェアを保っております。引き続き、地域のみなさまから信頼される銀行を目指してまいります。

福井県内の預金シェア

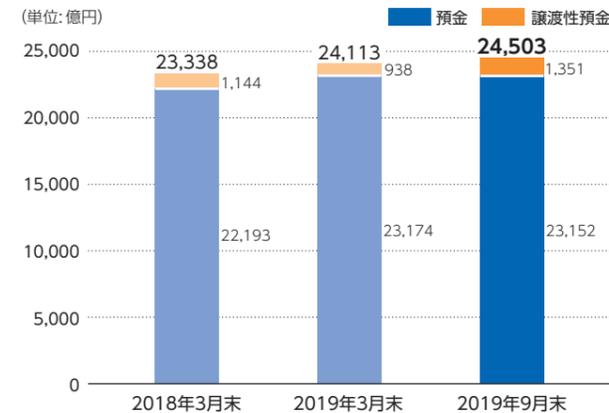


福井県内の貸出金シェア



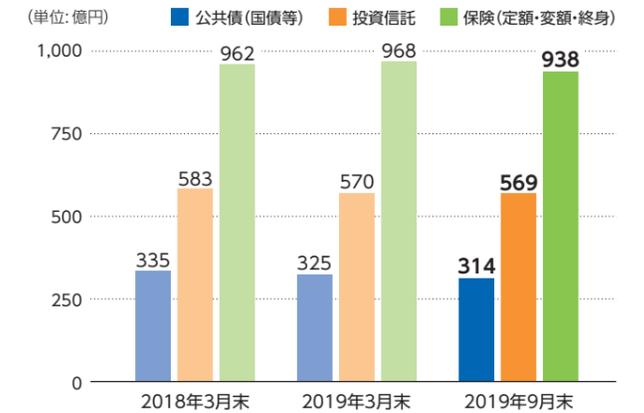
■ 預金等残高・預り資産残高

預金等



譲渡性預金を含む預金等は、個人・金融・公金が増加したことから、全体で期中390億円増加し期末残高は2兆4,503億円となりました。

預り資産

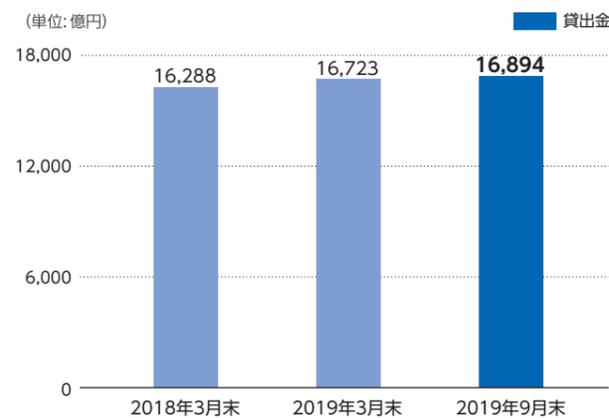


公共債(国債等)は、期中11億円減少し期末残高は314億円となりました。投資信託は期中1億円減少し期末残高は569億円となりました。保険(定額・変額・終身)は、期中30億円減少し期末残高は938億円となりました。

公共債(国債等): 額面ベース 投資信託: 純資産残高ベース(口数×基準価額÷1万口)
 保険(定額・変額・終身): 払込保険料の合計額

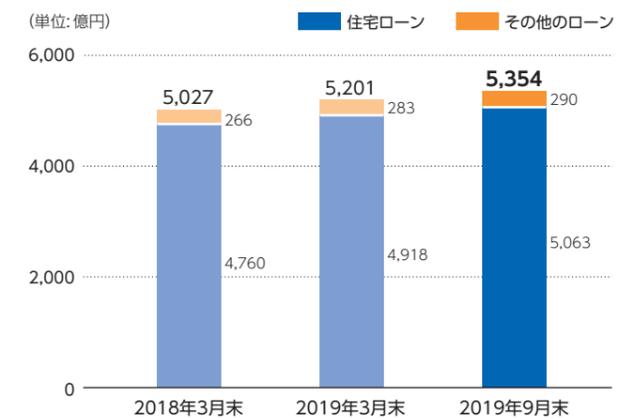
■ 貸出金残高・消費者ローン残高

貸出金



貸出金は、消費者ローンを含む中小企業等向け貸出が増加したことから、期中171億円増加し期末残高は1兆6,894億円となりました。

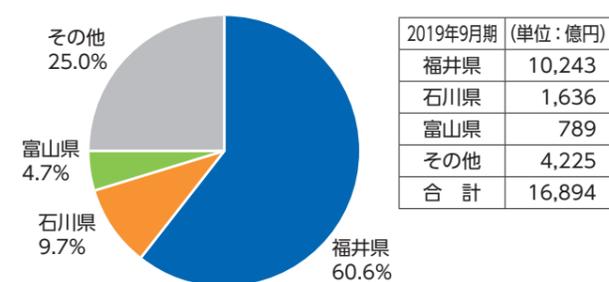
消費者ローン



消費者ローンは、期中153億円増加して期末残高は5,354億円となりました。うち住宅ローンは、期中145億円増加して期末残高は5,063億円となりました。

■ 貸出金の地域別内訳・中小企業等向け貸出金

貸出金残高の地域別内訳



北陸3県内での貸出金は1兆2,668億円(うち福井県内1兆243億円)であり、貸出金全体の75.0%(うち福井県内60.6%)となっております。

中小企業等向け貸出金



中小企業等向け貸出金残高は期中155億円増加し1兆459億円となり、総貸出金残高の61.9%となりました。また、貸出先は、期中626先増加し74,932先となりました。

お客さまへの情報発信

福井県産品のブランド力向上と販路開拓を目的としたイベントに参加し県産食材のPRを行いました。

東京



大阪支店主催により「なにわ経営塾」を立上げ、福井と大阪の企業を結び懸け橋となる取組みを行っています。

大阪



福井をつなぐ

福井の魅力向上に向け、県外でも福井の情報を発信しています



富山

富山支店のストリートギャラリーにて福井の企業、伝統産業などの紹介を行っています。



石川

松任支店では、地元商店街さまと協力し、福井を知ってもらいイベントなどを開催しています。

HP・SNSを活用した情報発信

2019年9月より当行ホームページをリニューアルしました。これからも、「見やすく、使いやすい」ホームページの運用に努めてまいります。

<https://www.fukuibank.co.jp/>



福井銀行
キャンペーンやセミナー、イベントなどの情報や福井銀行をもっと便利におトクにつかっていたり方法などお客さまに役立つ情報をお届けします。



福井銀行
ふくちゃんがオトクな情報や便利なサービスのご案内など、うれしい情報をお届けします。



ヒロちゃんが行く! ふくい食巡り
福井県の代表的な食材、福井県外に認知度の低い食材、福井県民も知らない隠れた逸品、福井の匠の技が生み出す食器、食に関連する文化、観光に関する情報を継続して発信しています。



ふくジェンヌのいごっさ! 福井
福井県観光活性化プロジェクトチーム「ふくジェンヌ」が、福井県のグルメ、絶景、季節の見どころなどをお届けします。ガイドブックには載っていない旬な情報も!



WIL
働く女性に居心地の良い空間を目指した福井銀行の新しい拠点「WIL(ウィル)」。イベント・セミナー情報などを発信し、ワクワク感を伝えていきます。



WIL
空間や様々なジャンルの本の紹介をメインに、Facebookとはまた違った内容をお届けします。



福井銀行
福井銀行のテレビCMなどの動画をご覧いただけます。



株式についてのご案内

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までの1年

定時株主総会

6月中

基準日

定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日

なお、配当金のお受取りには、お近くの当行本支店の預金口座振込みをご指定くださいますと早くて便利です。

株式事務取扱場所、取次所

- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 事務取扱場所 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部

公告方法

電子公告の方法により、当行ホームページ(<https://www.fukuibank.co.jp/>)に掲載いたします。

株式お手続き用紙のご請求をインターネットでも受付いたしております。

三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページアドレス
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>
(上記URLの「特別口座に関するお手続き(上場会社)」よりお入りください。)

証券保管振替制度をご利用の方は、お取引口座のある証券会社へご照会ください。

当行株式についてのお問い合わせ先

0120-094-777

受付時間：土・日・祝日等を除く 平日9:00~17:00

郵便物送付先

相続手続以外 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
相続手続 〒540-8694 大阪東郵便局私書箱第455号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株主優待制度

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された当行株式300株以上保有の株主さまを対象とさせていただきます。

株主優待制度の内容

地元福井県の特産品または社会貢献活動に対する寄付から保有株式数に応じて選択していただけます。

保有株式数	優待品または寄付
300株以上1,000株未満	3,000円相当
1,000株以上	5,000円相当



(写真はイメージです)

単元未満株式の買増制度

福井銀行では、単元未満株式の買増請求のお取扱いをしております。ご所有の単元未満株式(100株未満の株式)を、買増請求により、単元株式(100株)にすることができます。

〈例〉

現在ご所有株式	+	買増請求により買増	=	単元株式
80株		20株		100株

〈必要書類等〉

- 単元未満株式買増請求書・取次依頼書
- 買増概算金

詳細については、お取引の証券会社または株主名簿管理人三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせ願います。

単元未満株式の買取制度

ご所有の単元未満株式(100株未満の株式)を、買取請求により、当行が買取いたします。

〈必要書類等〉

- 単元未満株式買取請求書・取次依頼書

詳細については、お取引の証券会社または株主名簿管理人三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせ願います。